

Report

タイトル：Research based policy making

講師：日下部 達哉 先生

内容：10月12日午前中のプログラムは、広島大学の日下部教授による講義が行われました。Education とは何か、Education をほかの言葉で言い換えるならば？という問いかけから始まった講義では、バングラデシュや南アフリカなど、様々な国の事例を紹介しながら、教育の質や国際社会との関りについて考えました。



タイトル：教育と労働市場の成功

講師：Seonkyung Choi 先生

内容：この講義では、教育と労働市場の関係性について学び、初めに自身の市場価値を向上させるために何が必要なのかを学びました。データを用いて、就業教育の重要性、雇用と賃金は複数の要因が絡み合って決定されることを説明しました。その後、4人のグループに分かれ、ディスカッションに移り、教育、きちんとした仕事、非認知能力の重要性を学びました。ディスカッションで出た意見をシェアし、それぞれの国の違いの中での共通事項を探しさらに全体に共有しました。

